母里小コミスク通信

稲美町立母里小学校　　学校運営協議会　　令和６年10月17日　第４号

動物ふれあい教室　　10/5（土）

恒例の動物ふれあい教室が、今年も県立農業高等学校で開催され、母里小学校からは抽選で選ばれた８名の児童とその保護者が参加されました。今年は、ウシのエサやりを初めて体験しました。

間近でウシを見て、体の大きさや舌の長さを実感しました。また、デグーというネズミの仲間も初登場でした。デグーのジャンプ力に挑戦しましたが、とうていかないませんでした。ウマに乗って記念撮影をしたり、綱を持って散歩させたりしました。ウサギの種類による手触りの違いを体験したり、クイズに答えたりと盛りだくさんの内容でした。

ウシ

ウマ

ウサギ

デグー

参加した児童の感想

◦どうぶつとふれあえて、たのしかったです。デグーをさわれたけど、ちょっとつめがいたかったです。うまにのってしゃしんがとれました。ふわふわしていてきもちよかったです。
（１年女子）

◦うさぎのいろがちがいました。さいしょとさいごのいろがおなじでびっくりしました。
（１年女子）

◦うまにのれたし、うさぎをさわれてたのしかったです。（２年男子）

◦デグーのクイズがおもしろかったです。高校生のせつめいがじょうずでよくわかりました。
（２年女子）

◦いっぱい学んだりふれ合ったりして楽しかったです。とくにデグーがかわいくてよかったです。（３年男子）

◦デグーとかウマとかウシはあんまり近くでは見ないけど、ウサギは保育園の時に見ました。デグーが日本にいるっていうのは初めて知りました。また行きたいと思いました。
（４年女子）

◦まださわったことがない動物にさわれました。まだ知らないことが知れたので、ぼくもしょうらい県立農業高等学校に通いたくなりました。とくにぼくは、ウサギがすきになりました。理由は、毛はふわふわだしすごくかわいかったからです。今日はありがとうございました。（４年男子）

保護者の感想　　（◦見学した保護者　　・児童のみ参加の保護者）

◦高校生が丁寧に動物に触れている姿勢を見て、大切に育てているんだなと、素敵だなあと思いました。子どもは、気になる事がどんどん出てきたようです。興味を持ってわくわくした表情を見ることが出来てよかったです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

◦インターネット等を活用すれば、すぐに分かりそうな知識でも、実際にふれあいながら学ぶことで強く印象に残っているようでした。今後の学習でも体を動かす、実際に体験させる等、工夫して行うことで、子どもの勉強に対する意欲を伸ばしていきたいと思います。

◦半日、親子で楽しく過ごせました。各所に手際良く案内していただいたお陰で、全員が無事時間内に動物とのふれあい等、貴重な体験をすることができました。うちの子は、うさぎが全種類触れられたことが特に嬉しかった様ですが、クイズやパズル等にも興味津々でした。高校生の皆さんもとても親切で、どんな質問にも嫌な顔ひとつせず丁寧に答えてくださって、好印象で感激すらしました。貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

◦県農生達のしっかりした説明や誘導にとても感心しました。休校日でも動物のお世話に来なければならない、動物達を飼育する責任感を学べるとても大切なことだと思いました。

◦少人数ずつの班で、ゆっくり動物とふれ合えたのが良かったみたいです。子どもが馬の目に鏡みたいに自分の姿がうつるのを楽しんでいたら、草食動物だから、山羊みたいに瞳孔が横長なことを教えてもらってびっくりしました。馬は目全体が黒っぽいので今まで気づかなかったです！

◦えさやり、ふれ合い、乗馬と色々なことをしたと楽しそうに話してくれました。特にデグーのことをよく話していました。とてもいい経験になったと思います。

◦たくさんの動物にふれ合うことができただけではなく、知識的なこともたくさん教えてもらったと喜んで帰ってきました。

県立農業高等学校の皆さん
ありがとうございました

お知らせ　11/10（日）

加古川総合文化センターで、
動物ふれあい体験ができます。
ぜひ参加してください。